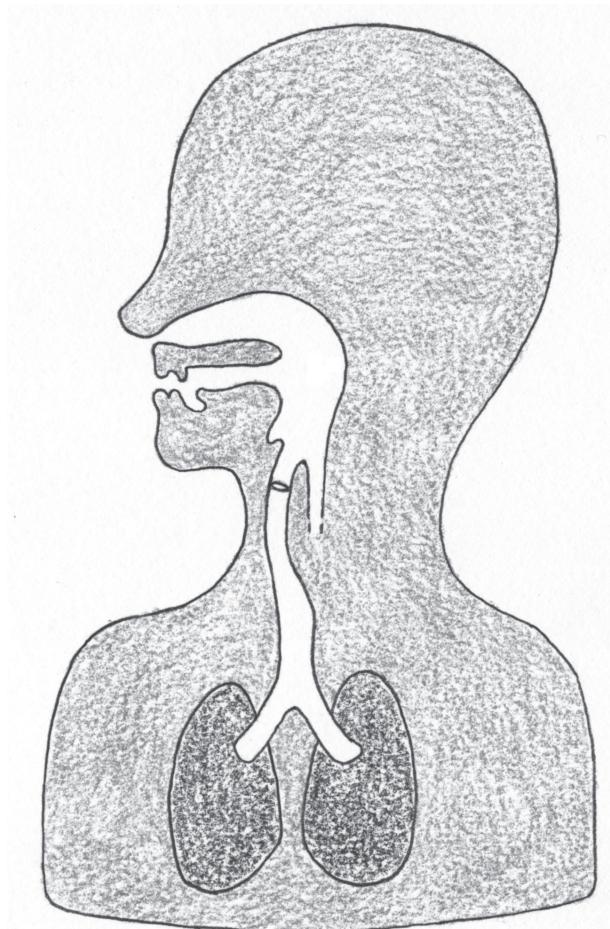


## 14

# 声を出して話す時の「からだ」のしくみ

あなたは、声を出して話す時に、どのようにからだを動かしているか知っていますか？ここでは、ふだん、あまり考えることのない声を出して話す時からだのしくみを、考えます。

私たちには、声を出して話す時に、①むねとおなか、②のど、③くちとはな、を使います。



### ③くちとはな

あごやくちびる、舌などを動かして、いろいろなことばの音（あ、か、さ、た、な……）をつくる

### ②のど

振動させて声をつくる

### ①むねとおなか

声のもとになる息の流れをつくる